

## 目次

<b>序章 グローバル化とマネーの太平洋</b> .....	<b>塩田 光喜 1</b>
はじめに .....	2
第1節 グローバル化 - 驚異の20年 .....	2
第2節 ITと金融 - グローバル化の原動力 .....	4
第3節 - 証券化 - 金融テクノロジーの錬金術 .....	6
第4節 世界分業体制の大変動 .....	8
第5節 グローバル化のオセアニア .....	10
第6節 グローバル化のオセアニア - その歴史的位相 .....	10
第7節 マネー・メイクス・ユー・クレイジー .....	12
第8節 グローバリザー、グローバライズト .....	14
<b>第1章 森林資源の開発とグローバル化現象</b>	
<b>ソロモン諸島の植林事業にみるプリコラージュ戦術</b> .....	<b>石森 大知 18</b>
はじめに .....	18
第1節 グローバル化のなかの地域社会 .....	19
第2節 北ニュージョージアの伐採史 .....	21
第3節 植林事業の立ち上げ - モデル村と管理主体の動向 .....	23
第4節 モデル村から近隣村落へ - P村における植林の取組み .....	27
第5節 グローカル化概念の再検討 .....	31
おわりに .....	33
<b>第2章 トンガ王国における新政治制度確立の意味</b>	
<b>民主化運動の帰結とその問題点</b> .....	<b>大谷 裕文 38</b>
1. はじめに .....	39
2. 民主化運動の揺籃 .....	42
3. 民主化運動の発展 .....	44
4. 熱狂の時代 .....	46
5. 再折衝の模索 .....	54
6. 新政治制度の探求 .....	56

**第3章 グローバル化と政治的不安定性 フィジー諸島共和国二〇〇六年クーデタ  
後の臨時政権の正当性をめぐる闘争を事例として.....丹羽 典生 66**

1 . はじめに .....	66
2 . フィジーのクーデタ史からみる二〇〇六年の特徴 .....	68
3 .ガバナンス・クーデタの進展 臨時政権の理念と正当性をめぐる闘争 .....	71
4 . 臨時政権の孤立化とフィジー人の諦念としての受容 .....	76
5 . 終わりに .....	80

**第4章 保護される人権、切り裂かれる社会**

**パプアニューギニアにおける反DV政策の功罪 .....馬場 淳 86**

はじめに .....	87
第1節 DVの日常性?! .....	89
第2節 反DVの国際人権レジーム .....	91
第3節 DVに対するパプアニューギニアの取り組み .....	92
第4節 保護命令規則の概要 .....	95
第5節 事例 .....	97
第6節 グローバル化の暴力 保護命令の「誤解」から .....	101
おわりに .....	104

**第5章 日本の遠洋漁業の窮状と出稼ぎキリバス人漁船員**

**グローバル化のもたらす経済的相互依存と文化的閉鎖性 風間 計博 109**

はじめに .....	109
第1節 キリバスの経済的脆弱性と外国船出稼ぎ .....	112
第2節 カツオマグロ漁業の窮状と外国人船員の雇用 .....	115
第3節 日本漁船の出稼ぎ生活 .....	118
第4節 キリバス人漁船員の金銭消費 .....	122
第5節 キリバス人漁船員の減少 .....	125
第6節 経済的依存と文化的閉鎖性 .....	128
おわりに .....	131

## 第6章 太平洋島嶼国に対するドナー国の外交戦略

「太平洋・島サミット」に見る日本の太平洋島嶼国外交を中心に……黒崎 岳大 138

はじめに：第5回太平洋・島サミットと「太平洋環境共同体」構想	139
第1節 大洋州島嶼国における地域連合と豪州・ニュージーランドの動向	141
第2節 域外ドナー国による大洋州島嶼国外交の展開： ODA支援と地域枠組みの可能性	146
第3節 日本の太平洋島嶼国外交	152
第4節 考察：太平洋環境共同体にみる日本の対島嶼国外交とPIF内部の現状	158
おわりに：「中間閣僚級会合」から「第6回太平洋・島サミット」へ	159

執筆者一覧（担当章順）

塩田 光喜 アジア経済研究所新領域センター・貧困削減・社会開発研究グループ  
主任研究員・・・序章

石森 大知 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所  
ジュニア・フェロー・・・第1章

大谷 裕文 西南学院大学教授・・・第2章

丹羽 典生 国立民族学博物館 助教・・・第3章

馬場 淳 日本学術振興会 特別研究員（PD） 東京外国語大学・・・第4章

風間 計博 筑波大学大学院 人文社会科学研究科 准教授・・・第5章

黒崎 岳大 太平洋諸島センター 次長・・・第6章